

調停事項の価額	円	交通・民事一般 受 付 印
ちょう用印紙	円	
予納郵便切手	円	
(交 通) 調 停 申 立 書 簡易裁判所 御中		
作成年月日	令和 年 月 日	
申 立 人	住所・氏名（氏名の横に押印してください。）（〒 - ） (TEL - -) (FAX - -) ⑩	
	<input type="checkbox"/> 申立人に対する書類の送達は、次の場所に宛てて行ってください。 <input type="checkbox"/> 上記住所等 <input type="checkbox"/> 勤務先 名称 (〒 -) (TEL - -) 住所 <input type="checkbox"/> その他の場所（申立人との関係） (〒 -) (TEL - -) 住所	
	<input type="checkbox"/> 申立人に対する書類の送達は、次の人に宛てて行ってください。 氏 名	
申 立 人	住所・氏名（氏名の横に押印してください。）（〒 - ） (TEL - -) (FAX - -) ⑩	
	<input type="checkbox"/> 申立人に対する書類の送達は、次の場所に宛てて行ってください。 <input type="checkbox"/> 上記住所等 <input type="checkbox"/> 勤務先 名称 (〒 -) (TEL - -) 住所 <input type="checkbox"/> その他の場所（申立人との関係） (〒 -) (TEL - -) 住所	
	<input type="checkbox"/> 申立人に対する書類の送達は、次の人に宛てて行ってください。 氏 名	
相 手 方	住所・氏名（所在地・会社名・代表者名）（〒 - ） (TEL - -) (FAX - -)	
相 手 方	住所・氏名（所在地・会社名・代表者名）（〒 - ） (TEL - -) (FAX - -)	
申 立 て の 趣 旨	（該当する数字を○印で囲んでください。） 相手方 は、申立人 に対して、 1 金 円を支払うこと 2 相当額の金銭を支払うこと との調停を求める。	

紛争の要点							
交通事故の内容	発 生 年 月 日	□平成 □令和 年 月 日 (午前・午後) 時 分					
	発 生 場 所	都道府県	市 町 丁目	先道路			
			郡 村				
			区 (道路名)				
	加害車の種類	(該当する数字を○印で囲んでください。 1 自動車 2 原動機付自転車 3 その他					
	加害車の所有者						
	加害車運転者氏名						
	加害車運転者と相手方との関係						
	被害者の氏名・年齢・職業	氏名		歳	氏名		歳
		職業			職業		
被害者と申立人との関係	関係			関係			
被害の程度	(該当する数字を○印で囲んでください。 1 死亡 2 負傷 3 物損						
後 遺 症	(該当する数字を○印で囲んでください。 1 有 2 無 3 不明						
損害額	治 療 費		円	修 理 費		円	
	休 業 損 害		円			円	
	慰 謝 料		円			円	
			円			円	
	合 計 金	円 (内金 円支払済み)					
添 付 書 類	交通事故証明書 通 診断書写し 通 商業登記簿謄(抄)本又は登記事項証明書 通						

記載例

①については、「申立ての趣旨の額」を、②については、表書きの「申立手数料の算出方法」により算出した額を記入してください。③については、裁判所にお尋ねください。

②に記入した金額に相当する収入印紙を貼ってください。

調停事項の価額	①	円
ちょう用印紙	②	円
予納郵便切手	③	円

(割印はしないでください)

印紙欄
 交通・民事一般
 受付印

(交通) 調停申立書

〇〇簡易裁判所 御中

作成年月日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

住所・氏名(氏名の横に押印してください。)(〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇)
 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 河野 一郎 (河野印)

(TEL 〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇) (FAX 〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇)

申立人 送達場所等の届出

申立人に対する書類の送達は、次の場所に宛てて行ってください。

上記住所等
 □ 勤務先 名称 (〒 -) (TEL - -)
 住所 (〒 -) (TEL - -)

その他の場所(申立人との関係)
 (〒 -) (TEL - -)
 住所 (〒 -) (TEL - -)

申立人に対する書類の送達は、次の人に宛てて行ってください。
 氏名

住所・氏名(氏名の横に押印してください。)(〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇)
 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 河野 二郎 (河野 河野印)
 同所 法定代理人親権者 父 河野 太郎
 同所 法定代理人親権者 母 河野 花子
 (TEL 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇) (FAX 〇〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇)

申立人 送達場所等の届出

申立人に対する書類の送達は、次の場所に宛てて行ってください。

上記住所等
 □ 勤務先 名称 (〒 -) (TEL - -)
 住所 (〒 -) (TEL - -)

その他の場所(申立人との関係)
 (〒 -) (TEL - -)
 住所 (〒 -) (TEL - -)

申立人に対する書類の送達は、次の人に宛てて行ってください。
 氏名

相手方 住所・氏名(所在地・会社名・代表者名)(〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇)
 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号
 山田商事株式会社 代表取締役 山田 二郎
 (TEL 〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇) (FAX 〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇)

相手方 住所・氏名(所在地・会社名・代表者名)(〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇)
 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 大野 和郎
 (TEL 〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇) (FAX 〇〇 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇)

申立の趣旨 (該当する数字を○印で囲んでください。)
 相手方 は、申立人 に対して、
 1 金 円を支払うこと
 ② 相当額の金銭を支払うこと
 との調停を求める。

あなたの住所、氏名、電話やファクシミリがある場合にはその番号を書き、氏名の横にあなたの認印を押してください。

あなたに対して裁判所から書類を送る場合にどこに宛てて送ってほしいか、希望する場所(送達場所)の□をレ点でチェックして届け出てください。以後あなたに対する書類はこの届出場所に宛ててお送りすることになります。

あなたの勤務先に書類を送ってほしい場合には、「勤務先」の□をレ点でチェックし、勤務先の名称とその住所を書いてください。

あなたの住所でも勤務先でもない場所(例えば、あなたのお父さんの家など)に書類を送ってほしい場合には、「その他の場所」の□をレ点でチェックし、「申立人との関係」の部分に「父の家」などとあなたとその場所との関係を書き、その住所を書いてください。

上記の届出場所においてあなたの代わりにあなた宛の書類を受け取るべき人(送達受取人)を届け出る場合には、この□をレ点でチェックし、その人の氏名を書いてください。この届出をすると、以後あなたに対する書類は送達受取人に宛ててお送りすることになります。

当事者が未成年のときは、法定代理人の住所、氏名を書いてください。

相手方の住所、氏名、電話やファクシミリの番号が分かっている場合にはその番号を書いてください。

相手方が会社であるときは、商業登記簿謄(抄)本又は登記事項証明書を見て、会社の所在地、会社名、代表者の氏名を書き、また、電話やファクシミリの番号が分かっている場合にはその番号を書いてください。

相手方に請求する金額が確定できないときには、2を○で囲んでください。

紛争の要点

交 通 事 故 の 内 容	発 生 年 月 日	<input checked="" type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 令和 ○年 ○月 ○日 (午前・ <u>午後</u> ○時 ○分)					
	発 生 場 所	○ ○ 都道府県 ○ ○ 市 ○ 町 ○ 丁目 XX 先道路 ○ ○ 郡 区 ○ ○ 村 (道路名)					
	加 害 車 の 種 類	(該当する数字を○印で囲んでください。) ① 自動車 2 原動機付自転車 3 その他					
	加 害 車 の 所 有 者						
	加 害 車 運 転 者 氏 名	大野 和郎					
	加 害 車 運 転 者 と 相 手 方 と の 関 係	大野は本人 山田商事(株)は大野の勤務先 ←					
	被 害 者 の 氏 名 ・ 年 齢 ・ 職 業	氏名	河野 一郎	23 歳	氏名	河野 二郎	18 歳
		職業	会社員		職業	高校生	
	被 害 者 と 申 立 人 と の 関 係	関係	本人		関係	本人 ←	
		被 害 の 程 度	(該当する数字を○印で囲んでください。) 1 死亡 ② 負傷 3 物損				
後 遺 症	(該当する数字を○印で囲んでください。) 1 有 2 無 ③ 不明						
損 害 額	治 療 費	○ ○ 円	修 理 費	円			
	休 業 損 害	○ ○ 円	円				
	慰 謝 料	○ ○ 円	円				
		円	円				
	合 計	金 ○ ○ 円 (内金		○ ○ 円支払済み) ←			
添 付 書 類	交通事故証明書 / 通 診断書写し 2 通 商業登記簿謄(抄)本又は登記事項証明書 / 通						

— ここには、親族、雇用等の関係を書いてください。

— 損害額の一部として支払を受けた額を書いてください。

証拠書類となる交通事故証明書などがありましたら、その写しを添付してください。

申立人又は相手方が会社の場合には、その会社の商業登記簿謄(抄)本又は登記事項証明書を添付してください。